



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2017-2018年度 第2週報 No. 1985 2017年(平成29年) 7月14日 第1985回 例会記録 7月21日発行

本日〈7月21日〉のプログラム

- ◆ 齊 唱 「それこそロータリー」「友達になろう」
- ◆ 献 立 中華御膳
- ◆ 卓 話 新年度挨拶
出席、職分・会選・会報、親睦、雑誌、会増

<< 本日のBGM >>
アルバム「Easy Listening Best Collection 30」より



PHOTO 長井 章 会員

司 会 金森 欣一 副幹事

点 鐘 矢野 修二 会長

齊 唱 「我等の生業」「友達になろう」
ソングリーダー 加野 亮一 会員

四つのテスト 赤堀 和人 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 石川 修一 様(神奈川RC 会長)
田村 守 様(神奈川RC 幹事)
高山 幸司 様(例会見学者)

特別行事

◆ 神奈川RC表敬訪問



神奈川RC 会長 石川修一様、幹事 田村 守様

2017-2018年度 RI 会長 イアン H.S. ライズリー



ロータリー:
変化をもたらす

第2590地区 ガバナー 湯川 孝則

会 長	矢野 修二	会 計	白井 康夫
会長エレクト	天野 公史	副 会 計	飯田 泰之
副 会 長	田中 龍太郎	S A A	茂木 知子
副 会 長	河野 明光	副 S A A	加藤 仁昭
幹 事	白鳥 厚夫	副 S A A	森 永 健
副 幹 事	金森 欣一	クラブ会報	長井 章

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

会長報告

矢野 修二 会長

- 当クラブの米山寄付金累計額が6月30日で7000万円を達成致しました。11月の地区大会にて7000万円達成クラブとして表彰されることとなりましたのでご報告申し上げます。
- R I 事務局より、この度ベネファクターになられました森永健会員にR財団寄付の認証状と認証ピン、MPHFになられた矢野修二会長に認証ピンが届いておりますので贈呈します。



森永 健 会員（ベネファクター）



矢野 修二 会員（MPHF）

幹事報告

白鳥 厚夫 幹事

- 本日、例会終了後に7月度定例理事会を開催します。
- 今年度の活動計画書の校正が出来上がりましたので回覧致します。関係箇所のご確認をお願い致します。

スマイルボックス

茂木 知子 SAA

神奈川RC 石川修一様 新年度開始おめでとうございます。矢野修二会長、白鳥厚夫幹事、一年間よろしくお願い申し上げます。本日はお世話になります。

神奈川RC 田村 守様 神奈川クラブの幹事の田村です。どうぞよろしくお願い致します。

矢野修二君 ①神奈川RC会長 石川様、幹事 田村様、ようこそおいで頂きました。今年一年よろしくお願い致します。②高山幸司さん、ロータリーを楽しんで行って下さい。

山本 登君 地方出張が続いています。メーキャップはしています。

白鳥厚夫君 この暑さ、人間パーベキュー出来上がり！暑いです。すね。

大久保由美子さん 時間の調整が出来ず仕事の為早退致します。

馬場佳子さん 来週からお休みを頂きます。よろしくお願い致します。

茂木知子さん ～鍾乳洞と人生～川柳会で、子供と行った鍾乳洞の通路があまりにも悪路だった為、よく歩けたものだったことを書きました。河野師範代は、鍾乳洞を人生に例えていると解釈して下さいました。きっと、私の人生も時の経過とともに下へ下へと垂れ下がっているといたかったのではないのでしょうか。

7月14日	8件	21,000円
本年度累計		120,000円

出席報告

山田 正憲 出席委員長

会員総数	50名	(32+18)名	
出席会員数	39名	(27+12)名	
出席率	88.64%		
ゲスト	3名	ビジター	0名
前回補正後	91.49%	前々回補正後	91.30%

新年度挨拶

◆職業奉仕委員会 委員長 赤堀 和人



本年度職業奉仕委員長を務めます。どうぞ宜しくお願い致します。

職業奉仕はロータリーの奉仕活動のもっとも重要な部分であります。自らの生業を通じて地域社会に奉仕すると共に世の中の見本となり、自分の仕事が他の人の為になるように活動出来ればと思っております。

例会では四つのテストの唱和、またクラブフォーラムの開催、優良職場訪問を実施していきます。

どうぞ一年間、是非、皆様のご協力をお願い致します。

◆社会奉仕委員会 委員長 友添 辰哉



今年度、社会奉仕委員長の友添です。矢野会長の下、クラブ会長指標に基づき活動して参りたいと思います。

1. 地区補助金プロジェクト

今年度は前年度に申請しました「地区補助金」の実施年度でもあります。井戸・トイレ寄贈プロジェクト補助金額は\$3,000です。プロジェクトの総額は\$3,750で20%はクラブの負担となっております。プロジェクトの実施に向けて加野国際奉仕委員長と連携して計画・準備をして行きたいと思っています。またロータリー6つの重点分野の「水と衛生」から衛生設備を人々がずっと利用できるように当クラブで提供しました井戸・トイレの維持管理についても持続可能性について考えてみたいと思っています。

2. 神奈川県民まつり

10月9日毎年恒例となっております神奈川県民まつりでは、国際奉仕委員会・青少年奉仕委員会と連携してチャリティー活動を行います。今年度はスリランカへの井戸・トイレ支援事業は「地区補助金」を利用したプロジェクトとなりましたので、今回の収益金で地域への新たな奉仕活動の取り組みを検討したいと思っています。

3. 記念植樹

今年度、イアン H.S. ライズリー R I 会長のテーマは「ロータリー：変化をもたらす」それと「持続可能」です。環境への取り組みが進んでいますオーストラリア出身の R I 会長の提案がなされました。「地球の持続可能性」です。新年度7月1日から2018年4月22日のアースデイまでに各会員が少なくとも一人、一本の木を植えましようと言っています。木を植えることで二酸化炭素を削減し温暖化のスピードを遅らせる効果が期待できると言っています。そこで当クラブの会員の皆様にも相談して記念植樹をしたいと考えております。まずはどこに植えるか？ → 公園・神社・お寺・スポーツクラブ・病院・道路・ゴルフ場等計画を立てて行きたいと思っています。また「持続可能性」についても木を植えるだけでなくその後の手入れも考えなければいけないと思っています。

4. 献血

矢野会長からは地域の奉仕活動の一環としまして献血をお願いしますと言われています。病気やけがの治療など輸血を必要

とする人々を救うため神奈川県赤十字血液センター 推進課と打合せをしてキャメロットジャパンの近くで献血バスによるクラブのメンバー、また一般の健康な方にも協力をお願いしたいと思っています。

◆国際奉仕委員会 委員長 加野 亮一



ロータリークラブの国際奉仕とは何か？と調べますと、『ロータリアンが、国際理解、親善、平和を推進するために、実施できることすべてから成る。その方法は、他国の人々、その文化、慣習、業績、抱負、問題を知ることであり、また、旅行や国際大会出席による個人交流であり、読書や文通であり、さらに、他国の人々の役に立つクラブの活動やプロジェクトすべて（ロータリー財団を含む）に協力することである』とあります。

私たち、神奈川県東 RC では姉妹クラブである台湾の台北滬尾 RC や友好クラブであるマレーシアのルーヤン RC との友好関係を維持し発展しつつ、熟考すべきところがあれば皆さんにご意見を伺いし、それを踏まえ更なる発展に努めていきたいと思っています。

またスリランカの井戸提供事業については、前年度の国際奉仕委員会の功績により地区補助金が本年度に支給される事が決定しましたので、その申請事業内容に沿って国際奉仕を行いつつ、今後の当事業の係わりも再検討するべき時期に来ているかと考えています。

会員の皆様からいろいろ助言を頂きながら、国際奉仕事業への積極的な参加もお願いしたいと思っています。宜しくお願い致します。

◆青少年奉仕委員会 委員長 横溝 亘



今年度青少年奉仕委員長を仰せつかりました横溝です。

今年度、矢野会長が掲げました「シンプル&ベスト、そして奉仕」の合い言葉と共に副委員長に伊東P P、委員に飯田P P・大久保会員・古澤会員の5名で委員会活動を進めてまいります。今年度の主な活動としましては、フェリス女学院との絵本の英訳事業、そして社会奉仕委員会と同志社女子大学・京都光華女子大学のボランティアサークルと共に神奈川県民まつりにおきまして募金活動を行い、スリランカへの井戸・トイレ支援活動の充実を図ってまいります。

また、神奈川県役所と協賛しまして青少年を対象とした音楽とダンスの祭典「B-SKY FES」を今年も継続して応援して行きたいと思っております。

その他各種協賛事業につきましては理事会でご審議の上進めてまいります。それでは今年度の青少年奉仕委員会活動に皆様のご協力をよろしくお願い致します。

◆SAA 茂木 知子



今年度SAAを拝命させて頂きました茂木です。

副SAAとして、脇をかためて下さるのが、ヒマとお金がありあまっている加藤会員、現金の回収が得意な森永会員です。白鳥幹事からの一番の要請は会場管理です。しばしば、私語が大きな声になりがちです。注意をお願いする次第であります。

次に、矢野会長がこだわるのは、例会を快適に保つBGMです。例会開始5分前に英語のロータリーソング、ロータリーソングの40番を流すことを提案されています。英語のロータリーソングは、台湾の滬尾ロータリークラブの当クラブ訪問の際に、全員で歌おうという目標を矢野会長はお持ちです。是非、目標を達成することができるように、頑張ってください。ロータリーソング40番は、ガバナーのお気に入りだそうです。ガバナー公式訪問の際には、この曲でお迎えしようとの計画をおもちです。指揮は赤堀会員、加野会員、控えの控えならということで、ご承諾頂きました月山会員、絶対に引き受けて頂ける会員ということで、急遽、河野会員にもお願いしました。1年間よろしく、お願い致します。

例会の食事については、加藤副SAAがアンケートをとって下さいました。結果は、あまりにも、要求が多方面にわたり、把握が困難で、前年度と同じとなりました。

誕生日、結婚、入会記念日の記念品については、結婚の記念品はお花、結婚・入会記念の記念品は塩分測定器と致しました。

記念品についても意見が大きく別れ、記念品はいらないので、寄付にまわして下さいとの意見もございました。高齢な会員が多い当クラブでは、食事の際には、塩分測定器を突き刺して、塩分濃度を確認して食事を召し上がることを習慣にして頂けると、よく言われている自然減による会員の減少を少しでも、食い止められるのではないかと思います。次第であります。

テーブルミーティングのテーマ、テーブルマスター、副マスターも決めさせて頂きました。1年間楽しく、友好を深める機会として頂けると幸いです。

スマイルに関しては、230万円以上を目標としております。現金回収のプロの森永会員が副SAAでありますので、心強い限りです。スマイルの報告は1年間、田中SAAのもとで、練習させて頂きました。会員の皆様の気持ちを、よくお伝え出来るように読み上げられるように、努力をさせて頂きます。お聞き苦しいこともあると思いますが、よろしくお願い致します。

1年間、田中SAAのもとで、修行させて頂きましたが、1年間努力しても田中尊師をこえることが出来ません。お許し下さい。1年間、よろしくお願い致します。

◆プログラム委員会 委員長 古澤 一憲



本年度プログラム委員長を仰せつかりました古澤でございます。よろしくお願い致します。副委員長には石川会員、委員には鴻会員、河野会員、西山会員、山田会員と、ベテランメンバーにご協力頂きながら活動していきたいと思っています。

本年度RIテーマは、「ロータリー：変化をもたらす」です。例会に出席された会員の皆様には卓話を通して変化をもたらすことが出来ればと思っています。

また、会員の皆様方でこの人の話をみんなに聞かせたいという方がいらっしゃいましたら、是非、ご推薦頂きたいと思っています。

会員間の情報を共有し、より良い例会にするべく邁進して参りたいと考えております。何卒宜しくお願い致します。

次回〈7月28日〉の予定

新年度挨拶

広報・IT、R情報・研修、R財団、米山、戦略